

平成18年6月22日  
筑波大学

## 筑波大学大学院 「社会人のための博士後期課程早期修了プログラム」を導入！ ～筑波大学は“頑張る社会人”を応援します！～

「博士後期課程早期修了プログラム」とは

『一定の研究業績や能力を有する社会人を対象に、標準修業年限が3年である博士後期課程を最短1年で修了し課程博士号を取得させるプログラム』であり、“頑張る方”を大学として応援するもの。

### 1. 博士後期課程早期修了プログラムの趣旨、目的等

#### (1) 趣 旨

本学は、社会的要請により全国初の夜間大学院を設置し、また、多くの国立・民間研究機関を擁する筑波研究学園都市の地理的状況から昼夜開講制を導入するなど、従来から産業界等と連携し社会人教育の充実を図ってきたところである。

この度、本学では、これまでの社会人教育の経験等を踏まえ、現行法令等における従来の「早期修了制度」を援用し、「筑波大学は“頑張る社会人”を応援します！」を基本スタンスとして、本早期修了プログラムを確立することとした。

#### (2) 目 的

最短1年間で修了することにより、社会人にとって仕事との両立による時間的、経済的な負担を軽減させること。

我が国の次代を担うべき優秀な研究者や高度専門職業人をサポートすること。

大学院においてコースワークを課すとともに、適切な研究指導を行うことによって、研究内容等の質的向上を図るとともに、課程制大学院の趣旨に沿った学位授与を行うこと。

#### (3) ニーズ等

本学の立地条件（つくば、東京）、関係機関等への聞き取り調査の結果等から見て、社会的要請が高く、多くの需要が見込まれる。

また、学生のターゲットは、一定の研究業績・能力があるが、時間的・経済的に博士の学位取得に躊躇している社会人、論文博士に申請し1年～2年で論文博士を取得できるような社会人としている。

### 2. 博士後期課程早期修了プログラムの概要

#### (1) 実施時期

平成19年4月学生受入開始

#### (2) 対象者

一定の研究業績や能力を有する社会人を対象

#### (3) 実施研究科

数理解物質科学研究科、システム情報工学研究科（つくばキャンパス）

ビジネス科学研究科（東京キャンパス）

#### (4) 入学試験等

1) 早期修了プログラムのための特別な入学試験は行わず、通常の入学試験を課す。

数理解物質科学研究科及びシステム情報工学研究科：社会人特別選抜において実施

ビジネス科学研究科（社会人対象の研究科）：通常の入学試験において実施

- 2) 早期修了プログラム履修希望者は、合格発表後入学手続きまでの間に研究科又は専攻指定の書類を提出しプログラム適用の審査を受ける。

## (5) 教育方法の特色

### 1) 達成度評価システムの確立

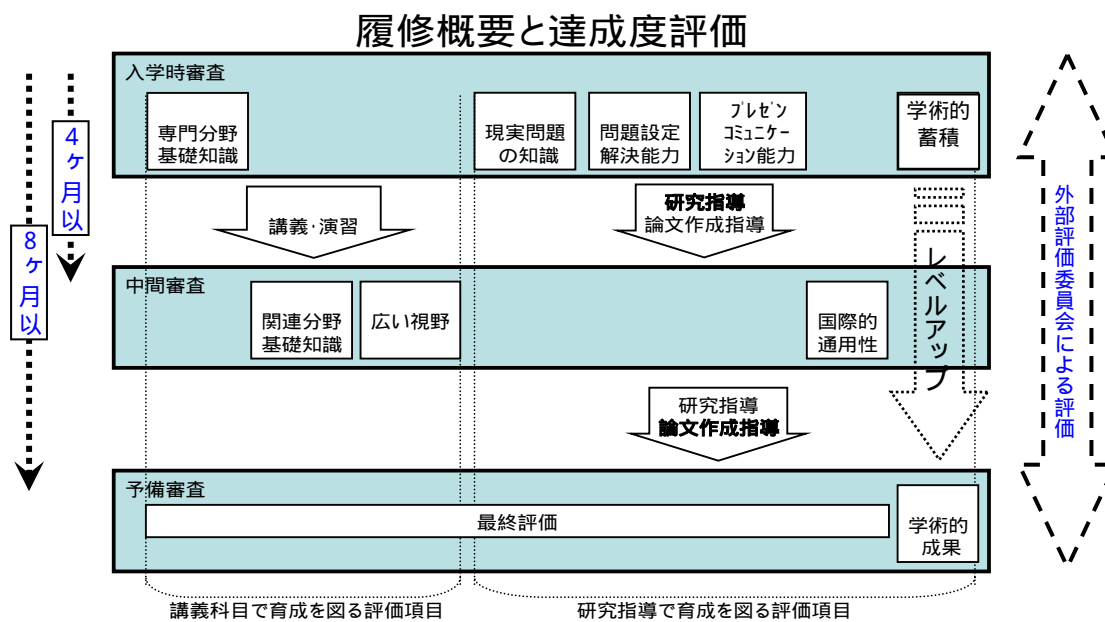
入学時、中間審査（入学後4ヶ月以内）及び予備審査（入学後8ヶ月以内）等の3ステージ以上において、課程博士の学位に相応しいレベルに達しているかを評価するシステムを確立 図参照（3ステージの場合）

【達成度評価】（これを基本として各研究科又は専攻の特性に合わせて運用）

課程博士の学位に相応しいレベルに達しているかを確認するために、達成度を以下の8項目に分類し、上記の3ステージ以上において、学生の自己評価書（仮称）及び教員による評価を基に8項目の達成度について評価する。

専門基礎 関連分野基礎 現実問題の知識 広い視野  
問題設定から解決まで プレゼン・コミュニケーション能力  
国際的通用性 学術的成果

図 達成度評価システム（3ステージの例）



### 2) 外部評価委員会を設置

最短1年での博士号取得に対する社会的評価を確保するため  
達成度評価システム等の運用状況を毎年度評価（学位授与プロセスを外部評価）

### 3) 遠隔教育・指導システムによる教育研究指導

e-learning、ゼミ等グループ指導型のTV会議システム、指導教員と学生の個別指導型のコミュニケーションシステムを活用することで東京キャンパスとつくばキャンパスのDual-Campusを実現し、社会人に対する多種多様な指導体制を確立

### 4) つくばキャンパスにおいては、昼夜開講、土曜日等を活用した集中授業等を実施

### 5) 複数指導教員体制による教育・研究指導

本プログラムに関する問合せ先：筑波大学学務部大学院課

Tel : 029 - 853 - 2226